

自然言語処理 —準備、Pythonリスト処理—

<https://github.com/satoyoshiharu/nlp>

予備知識

- インターネットにたくさんいい資料が載っているので、独自のスライド・動画はありません。以下によさげな資料をご紹介します。
- また、個々の言語機能に関し、課題のノートブックに、講師がいいと思ったページのリンクをもろもろ張っておきます。

Python入門

- もしも、Pythonについて授業をとったことがない、初めてならば、以下などをざっとやるといいです。
 - [ゼロからのPython入門講座](#)
 - [Python入門](#)
 - いまにゆのプログラミング塾：YouTube動画
 - [【完全版】この動画1本でPythonの基礎を習得！忙しい人のための速習コース（Python入門）](#) など
- すでに、Pythonの授業をとっている方ならば、言語機能は比較的相互依存性はないので、まず個々の課題に取り組んでみて難しいと感じたら（これ、わかってないなという発見は大進歩）、以下の関連個所を部分的につまみ食いして補強する、というやり方をお勧めします。
 - [Python ゼロからはじめるプログラミング](#)
 - [Pythonプログラミング入門](#)
 - [Pythonプログラミング入門のノートブック](#)
 - [Pythonプログラミング入門PDF](#)

課題00～09

- [「100本ノック」の第1章の課題00～09](#)を解いてみましょう。
- 「NLP準備、Pythonリスト処理.ipynb」というノートをコピーし、各課題のセクション下のコードセルに解答コードを書き、実行ログを残してください。
- ネットに解答集がいくつか見つけられます。講師の解答案も、提供しておきます。力をつけるため、なるべくそれらを見ないで自力でやってから、見てください。解答をコピペするのでは、力は少しもつかず、やった感を作るだけの、時間の無駄です。一方、考えながら、書くために必要なことを調べるのが、成長につながる大切な時間となります。

確認クイズ

- Python_リスト処理_確認クイズ.ipynb で力を試してください。出力を指定しているので、それが出力できればOKです。